

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
自動車整備科											
エンジン整備実習 1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	78	単位	2
担当教員	村木亮治、和田浩、大瀧昇利、西野佑吾			実務経験	有	職種	一級自動車整備士、自動車整備士				
授業概要											
実習車両を使用して、ガソリンエンジンとディーゼルエンジンの整備技術を学ぶ。											
到達目標											
1 年次で学んだエンジンの基礎知識、基礎構造、基礎整備を元に知識をより深め、エンジンの基本的な構造をはじめ、付属するパーツを実際に分解し構造理解をする。工具の正しい取扱いを学び、共同作業を通じてチームワークの重要性を理解し、主体性をもって作業に参加し、安全で正確な整備作業が出来るようになることを目標とする。											
授業方法											
エンジン関係の整備実習を通して、共同作業を行うことでチームワークを学び、協調性を持って取り組むことを目指す。また分解組立を行うことでエンジン内部構造を理解し、各部の注意点、役割、取扱いをしっかりと身につけ、正確な作業、安全な作業を意識して、正しい取扱いを行えることを目指す。											
成績評価方法											
試験を総合的に評価（100％）											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い、勝手な作業を行わないこと。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。また出席確認時に遅刻の場合 4 時間の欠席となる。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。実習車、実習教材など。											
回数	授業計画										
第 1 回	消耗品交換（グループワーク：消耗品交換作業が出来るようになる										
第 2 回	エンジンルーム点検（グループワーク）：エンジンルーム内の点検作業が出来るようになる										
第 3 回	故障診断器の取扱い①（グループワーク）：故障診断器の特徴、使い方を理解する										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
自動車整備科	
エンジン整備実習 1	
第4回	故障診断器の取扱い②（グループワーク）：故障診断器を使用してコードの読み取りアクティブテストが出来るようになる
第5回	ハイブリット車整備概要（グループワーク）：ハイブリット車の特徴、システムを理解する
第6回	ハイブリット車点検作業（グループワーク）：ハイブリット車の点検方法を理解する
第7回	ハイブリット車整備作業①（グループワーク）：ハイブリット車の整備方法を理解する①
第8回	ハイブリット車整備作業②（グループワーク）：ハイブリット車の整備方法を理解する②
第9回	総合演習①（グループワーク）：まとめ①
第10回	総合演習②（グループワーク）：まとめ②